

2006年5月28日 主日礼拝

司 会	村上洋兄	松永兄	大川師
奏 楽			
祈 禱	石橋兄	久保田兄	大川師

使徒信条

賛 美 聖歌480番 (たたえよ全能の神を)  
(栄光から栄光へと)

聖 書 ヨハネによる福音書12章1～11節  
エペソ人への手紙5章15～21節

音 楽 アサリオン  
カルバリー聖歌隊 & アンサンブル

メッセージ 「本質以外は、寛容であれ」 大川従道牧師  
「キリストにある賢い生き方」 成・チャンヨン牧師

賛 美 「君と共に行く」(723・献金)  
主の祈り  
祝 禱

In essentials unity  
In non essentials liberty  
In all things love (Moravian)



石の枕

もう齢なのか、海拔4300mの高地生活は、下町育ちの私には少々きつかった。「水を飲め、水を飲め！」というコーチはおられたが、体調がベストでない者にとって、ヒルトンホテルとはいえ、ヒルは良いが、夜は檻の中の鳥であった。昔は貧乏育ちがプラスに働いて、どこの国の何を食べても平気だったが、最近は外国での食事は辛くて「ガイジン」になりそうだった。

でもオカムラ先生が側に来てくださると(先生はホームステイされていた)、どんなにむずかしい時事問題も神学論争も、対話を深めることができ楽しかった。ケン先生は水を得た魚のようで大活躍された。

私の通訳以外でも、全米福音同盟の代表(3000万人のトップ)テッド・ハガード師の通訳を担当されて、先生にとっては、思いがけないボーナスであった。この牧師の牧会する教会の隣りに「世界祈りのセンター」があり、私にとって、十数年来の夢がかない、大きなボーナスであった。

宣教カンファレンスの講師として招かれたのだが、このコロラドスプリングスには、全米の伝道団体の70余が集まっており、なかでも「Focus on the Family」を訪れ、Dr.James Dobson にお会いできたことは大収穫であった。

アメリカの家庭崩壊は大問題であるが、ドブソン博士は早くから、このテーマに取りくんでおられ、教えられること大であった。日本でも、大和教会がお手本を示して、この大テーマに挑戦するように導かれた。

私を招へいされたマウンテンスプリングス教会のS・ホルト牧師が説教の中で歴代誌下16の9を引用されていたが、私のスピリットと同じでビックリした。また教会の祝福の基はこれなんだな、と再確認してうれしかった。

今回お迎えしている韓国の忠武教会との関わりも、まさにこの聖言の中に秘密がある。主がくださった姉妹関係も33年にもなる。祈りと愛をもって、ご教導くださった歴代の牧師と長老様、執事様、教会の皆様に感謝し、主の聖名をほめたたえます。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヨハネ11章～13章 Bコース:歴代誌上23章～歴代誌下12章

【大和ニュース】

- ・ 本日は、忠武教会のソ・チャンヨン牧師様とご一行様をお迎えできて感謝です。通訳は日野高幡ホーネス教会のソ宣教師です。(本日の昼食はありません。シャローム館において韓日交流の代表者食事がなされます。)
- ・ 転入会者歓迎! 福地マレ姉(ナオミ会) 児玉亜矢子姉(青) 合田明子(青)
- ・ 本日、洗礼準備会(9:00)、学生会、青年会、アブラハム会、モーセ会、エステル会、ルツバラ会、学生ワーシップ(13:45)、責任役員会はお休み。
- ・ 本日の宴会礼拝は福音漫才とクリエイティブ・サイン・ダンス。説教は倉知師。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 水曜夜7時半と木曜朝10時半。説教は大川牧師。
- ・ 伝道礼拝(火曜)は、CBSに合流。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大塚伝道師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半～8時40分。説教はElwin.Ahu師(FMラジオ持参)。